

# 『スクール・ミッションと スクール・ポリシー』



《テーマ講座監修者》

川畑 浩之 Hiroyuki Kawabata  
コアネット教育総合研究所 副所長

「スクール・ポリシーの策定と公開」を単なる作業で終わらせてはいけません。私学だからこそ、創立から現在までに実践されてきた教育活動を振り返り、これからの社会を見通して「私たちの学校でどのような教育を行うか」を新しく構想・実践する必要があります。そしてその「道しるべ」が、スクール・ミッションとスクール・ポリシーであると、私たちコアネットは考えています。

大阪大学佐藤浩章准教授は、3つのポリシーを策定する上でどのような点をポイントにしたら良いのかを詳しく示して頂いたと共に多くの学校事例を元に策定する手順についても言及していただきました。

高槻中学校・高槻高等学校の工藤剛校長は、「やりたい教育があれば、方針（ポリシー）を示すべき」と説かれました。また、品川女子学院の平川悟先生は、策定したポリシーについて「どのようにして校内外に伝えていくのか、創意工夫が必要」とお話しされました。

文部科学省の白川由梨氏、芝中学校・芝高等学校の武藤道郎校長、桐朋中学校・桐朋高等学校の原口大助校長との対談では、「なぜ、今スクール・ポリシーを策定して公開するのか」「どの程度の具体性をもたせるのか」など、実際に取り組むために必要となる考え方や事例が提示されました。



## 【開催したセミナー】

### スクール・ミッションを実現するための スクール・ポリシーの在り方とは



工藤 剛 先生

高槻中学校 高槻高等学校 校長

### 私学におけるスクール・ミッションと スクール・ポリシーの意義

白川由梨氏 文部科学省 初等中等教育局  
参事官(高等学校担当)付参事官補佐

武藤 道郎 先生 ×

芝中学校 芝高等学校 校長

原口 大助 先生

桐朋中学校・桐朋高等学校 校長



### スクール・ポリシーの効果的な見せ方とは



平川 悟 先生

品川女子学院中等部・高等部  
教頭・広報部長

### スクール・ポリシーと魅力ある学校づくり



佐藤 浩章 先生

大阪大学 全学教育推進機構  
教育学習支援部 准教授



## コアネット私学教育フォーラム 開催報告レポート

### コアネット私学教育フォーラムとは

コアネット私学教育フォーラムは、コアネット教育総合研究所が主催する教職員向けのセミナー・講演会イベントです。今回は2022年8月20日に東京国際フォーラムにて「今、私学が取り組まなければならない3つの課題」と題し開催いたしました。これからの学校運営の根幹に関わる3つのテーマ「主体的学びの実現と教育データの活用」「ICT活用と教育DX」「スクール・ミッションとスクール・ポリシー」を取り上げ、著名なゲスト講師の講演会や先進校の先生方に登壇いただき、事例研究やパネルディスカッションを行い、これらの課題解決の方策を探る1日になりました。このレポートでは各テーマの主な内容を抜粋してお伝えいたします。

3テーマに関するご相談やお問い合わせは下記までご連絡ください。  
[info@core-net.net](mailto:info@core-net.net)



# 『主体的学びの実現と教育データの活用』



《テーマ講座監修者》  
**福本 雅俊** Masatoshi Fukumoto  
 コアネット教育総合研究所 横浜研究室 室長

児童・生徒を、いかにして主体的学習者として育てていくか。学習指導要領にも、「主体的に学びに向かう態度」が育成すべき資質・能力として定義されている通り、これは今後の教育における重大テーマのひとつです。それを実現するためにも、改めて教育の根本に立ち返ることが必要であると、上智大学・奈須正裕先生は説かれています。主体性を育むためには、教育の原点に立ち返り、子どもたちの「育ち」に目を向けて、児童・生徒との関わりを見直すこととともに、学校教育全体を再構築することも必要です。まず、日々の授業をどのような方向で生徒主体のものへと転換していくか。加えて、総合学習や探究学習、特別活動を通して、どのようにして子どもたちの学びに対する動機づけや学習観を良質なものに転換していくか。4つのセミナーを通して、これからの学校教育が向かうべき方向性について考える一日になりました。



## 【開催したセミナー】

### これからの求められる学力論と授業づくり



**奈須 正裕 先生**  
 上智大学 総合人間科学部  
 教育学科 教授

### 教育データの活用と学習力・教育力の向上



**福本 雅俊**  
 コアネット教育総合研究所  
 横浜研究室 室長

### 主体的学びを科学する研究会

実践報告&  
 パネルディスカッション



■発表者  
 田園調布学園中等部・高等部 入 英樹先生  
 女子聖学院中学校高等学校 川村 明子先生

### オンライン学習を活用した探究する 学びのこれからの形

～事例に学ぶ「地域創生×PBL」による主体的学びの創造～

株式会社ウィル・シード  
 須川 健太郎氏  
 友永 喜久氏



# 『ICT活用と教育DX』



《テーマ講座監修者》  
**岡田 育也** Ikuya Okada  
 コアネット教育総合研究所 新教育推進室 副室長

GIGAスクール構想の推進により「教育のICT化」が急速に進んでいます。デジタルハリウッド大学大学院の佐藤昌宏教授は、デジタルテクノロジーが教育現場に普及することによって「教育」が「学習者中心の学び」に変化し、学びが「個別最適化」されることで、アクティブラーナーの育成を行うことができると説明されました。

現在、多くの学校でICT環境整備は行われたものの、具体的なICT活用や新しい学びの形の具現化については、模索中だといえます。今回のセミナーでは、AIなどの最新テクノロジーの概念と教育での活用方法、STEAM教育の実践事例、授業や学校生活におけるICT活用の現状など、日本のICT活用教育の現状を様々な視点からお話いただきました。

短期的な視点でICT活用について何をすべきか、中長期的な視点で学校の学びのあり方や教職員の児童・生徒への関わり方、働き方をどのようにすべきか、ICT活用・教育のDX化を考えることで、今後の学校全体のあり方を再考する機会となりました。



## 【開催したセミナー】

### 人間とAIが共存する社会を創る ～ドラえもん先生と考える教育の未来～



**大澤 正彦 先生**  
 日本大学 文理学部 情報科学科 助教  
 次世代社会研究センター(RINGS)センター長

### STEAM教育のこれからを考える



**川越 至桜 先生**  
 東京大学 生産技術研究所准教授



**品田 健 先生**  
 聖徳学園中学・高等学校 学校改革本部長

### デジタルテクノロジーは教育に何を もたらすのか



**佐藤 昌宏 先生**  
 デジタルハリウッド大学大学院 教授 学長補佐  
 一般社団法人教育イノベーション協議会代表理事

事例研究



神奈川大学附属中・高等学校 副校長 小林道夫先生  
 東京成徳大学中学・高等学校 中学入試広報部 岩崎洋二郎先生  
部長